

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人真宗大谷学園

(2) 大学名

大谷大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒603-8143
京都府京都市北区小山上総町20番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タジマ ヒロシ) 但馬 弘 (平成28年12月19日)		
学長	(キゴシ ヤスシ) 木越 康 (平成28年4月1日)		
学部長	(フジタ ヨシタカ) 藤田 義孝 (令和3年4月1日)		
学科長等	(アサワカ ヒロヒコ) 浅若 裕彦 (令和3年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
国際学部 国際文化学科 学士（文学）	文学関係	4年	100人	- 年次人	400人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	100 (-) [-]	- (-) [-]	1.03倍	一倍	
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	688 (-) [-]	- (-) [-]			
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	668 (-) [-]	- (-) [-]			
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	426 (-) [-]	- (-) [-]			
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	103 (-) [-]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		1.03				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	- 人	- 人	平成29年度	- 人	- 人	
平成30年度	- 人	- 人	平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
令和元年度	- 人	- 人	平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	103 人	0 人	平成29年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{103} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・ 誤記の訂正
「人間学Ⅱ」2→4、「英語Ⅰa」1→2、「英語Ⅰb」1→2、「英語Ⅱa」1→2、「英語Ⅱb」1→2
- ・ 担当者の変更
「人間学Ⅱ」
⇒ 業18→業19 (担当教員の持ちコマ調整による変更)
「英語会話(中級)3・4」、「英語読解(上級)1・2」、「英語会話(上級)3・4」、「英作文(上級)1・2」、「インターンシップ英会話(中級)1・2」、「ドイツ語読解(初級)1・2」、「国際文化演習Ⅰa・b」、「国際文化演習Ⅱa・b」、「国際文化演習Ⅲa・b」、「国際文化演習Ⅳa・b」、「英米の文化1・2」、「ヨーロッパの文化1」、「国際文化特殊講義1」、「英語基礎演習a・b」、「実践文化演習Ⅰ(カナダ語学研修)」、「実践文化演習Ⅱ(ヨーロッパ文化研修)」、「言語文化演習(英語)1・2」、「卒業研究」
⇒ 届出時は4年間で担当する教員の延べ人数で計上していたが、履行状況報告書は単年度の報告となるため、その年度に担当する担当者数に修正
「国際言語概論」
⇒ 教授3、准教授3→教授2、准教授3、兼1 (担当教員の持ちコマ調整による変更)
「実践文化演習Ⅰ(中国文化研修)」
⇒ 業1→業2 (担当教員の持ちコマ調整による変更)
- ・ 新規科目の追加
「グローバル・キャリア論」(企業連携科目の新規開設)
- ・ 授業名称の変更
「インターンシップ1大学コンソ京都」 → 「インターンシップ特殊演習1大学コンソ京都」
「インターンシップ2大谷大学」 → 「インターンシップ特殊演習2大谷大学」
- ・ 開講期別変更
「社会福祉と社会教育」: 後期一前期 (担当教員(兼任)の本務先都合による担当辞退に伴う担当者変更により)
「仏教福祉論」: 後期一前期 (担当教員(兼任)の本務先都合により)

(注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を当該書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の業は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

必修	設置時の計画			変更状況			備考
	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	
101 科目	274 科目	0 科目	375 科目	101 科目 [0]	275 科目 [1]	0 科目 [0]	376 科目 [1]

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	英米の文化6	2	1・2・3・4	専門	選択	隔年開講
2	東アジアの宗教文化	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員(兼任)の在外研究により
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生向け情報提供システムにて学生へ周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{2}{375} = \boxed{0.53} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
	校舎敷地	0.00㎡ 41,194.92㎡	41,194.92㎡ 0.00㎡	0.00㎡	41,194.92㎡		
	運動場用地	0.00㎡ 23,655.48㎡	23,655.48㎡ 0.00㎡	0.00㎡	23,655.48㎡	※大谷大学短期大学部 (必要面積1,600㎡)と 共用	
	小 計	0.00㎡ 64,850.40㎡	64,850.40㎡ 0.00㎡	0.00㎡	64,850.40㎡	(収容定員：160人、平成 31年4月学生募集停止)	
	そ の 他	0.00㎡ 20,084.21㎡	20,746.62㎡ 0.00㎡	0.00㎡	20,746.62㎡ 20,084.21㎡	大谷大学短期大学部の廃 止によるもの(在籍者0名 のため廃止認可申請中) (3)	
	合 計	0.00㎡ 84,934.61㎡	85,597.02㎡ 0.00㎡	0.00㎡	85,597.02㎡ 84,934.61㎡	旧学寮敷地を、建物譲渡 特約付定期借地契約した ことによるもの(3)	
(2) 校 舎	専 用	6,444.66㎡ 53,597.58㎡	46,999.11㎡ 0.00㎡	153.81㎡ 0.00㎡	53,597.58㎡	※大谷大学短期大学部 (必要面積2,350㎡)と 共用	
	(6,444.66㎡) (53,597.58㎡)	(46,999.11㎡) (0.00㎡)	(153.81㎡) (0.00㎡)	(53,597.58㎡)		(収容定員：160人、平成 31年4月学生募集停止) 大谷大学短期大学部の廃 止によるもの(3)	
(3) 教 室 等	講 義 室	61 63	52 室	60 40	8 室 (補助職員 0人)	1 室 (補助職員 1人)	
	室						
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数				
	国際学部 国際文化学科		11			室	
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	国際学部 国際文化学科	913,727 [190,967] (891,286 [185,507]) -889,727 -[186,467])	6,693 [650] (6,653 [640]) -6,648 [645])	115 [0] (115 [0])	2,115 (2,126) -(2,100)	30 (30)	0 (0)
	計	913,727 [190,967] (891,286 [185,507]) -889,727 -[186,467])	6,693 [650] (6,653 [640]) -6,648 [645])	115 [0] (115 [0])	2,115 (2,126) -(2,100)	30 (30)	0 (0)
(6) 図 書 館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			
	7,604.82㎡	588		1,115,833		※大学全体	
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
	4,857.06㎡	柔 道 場 弓 道 場					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員1人当り研究費等	350千円	350千円	図書購入費	62,000千円 62,315千円	60,000千円 62,689千円	60,000千円
	共同研究費等	81,000千円 76,466千円	81,000千円	設備購入費	33,000千円 81,618千円	32,500千円 10,997千円	5,500千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
	1,190千円	1,140千円	1,140千円	1,140千円	— 千円	— 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要		手数料、寄付金、補助金、受取利息・配当金収入等				

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え直し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称		大谷大学					学生募集停止学科数		4	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数		0	備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学科のみ)	開設 年度	所 在 地			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度			
国際学部	4	100	-	100	-	1.03	1.03	-	令和3年度	-			
国際文化学科	4	100	-	100	学士 (文学)	1.03	1.03	令和3年度	令和3年度	京都府京都市北区 小山上総町20番地	定員変更 (10)		
文学部	4	318	-	1,246	-	1.04	0.99	-	昭和24年度	-			
真宗学科	4	60	-	240	学士 (文学)	0.98	0.96	-	昭和40年度	京都府京都市北区 小山上総町20番地			
仏教学科	4	25	-	100	学士 (文学)	0.89	0.64	-	昭和24年度	同上			
哲学科	4	50	-	200	学士 (文学)	1.19	1.16	-	昭和24年度	同上			
社会学科	4	-	-	-	学士 (社会学)	-	-	-	昭和40年度	同上	平成30年学生募集停止		
歴史学科	4	105	-	410	学士 (文学)	1.04	1.05	令和2年度	昭和40年度	同上	定員変更 (5)		
文学科	4	78	-	296	学士 (文学)	1.03	0.92	令和2年度	昭和40年度	同上	定員変更 (8)		
国際文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	-	平成5年度	同上	令和3年学生募集停止		
人文情報学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	-	平成12年度	同上	平成30年学生募集停止		
教育・心理学科	4	-	-	-	学士 (教育学)	-	-	-	平成21年度	同上	平成30年学生募集停止		
社会学部	4	220	-	880	-	1.03	0.95	-	平成30年度	-			
現代社会学科	4	120	-	480	学士 (社会学)	1.05	1.04	-	平成30年度	京都府京都市北区 小山上総町20番地			
コミュニケーション学科	4	100	-	400	学士 (社会学)	1.01	0.86	-	平成30年度	同上			
教育学部	4	130	-	520	-	1.02	1.03	-	平成30年度	-			
教育学科	4	130	-	520	学士 (教育学)	1.02	1.03	-	平成30年度	京都府京都市北区 小山上総町20番地			
初等教育コース	4	50	-	200	学士 (教育学)	1.08	1.06	-	平成30年度	同上			
幼児教育コース	4	80	-	320	学士 (教育学)	0.99	1.01	-	平成30年度	同上			
大学 の 名 称	大谷大学大学院					学生募集停止学科数		1	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数		0	備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学科のみ)	開設 年度	所 在 地			
	年	人	年次 人	人		倍	倍						
文学研究科													
真宗学専攻													
(修士課程)	2	20	-	40	修士 (文学)	0.75	0.60	-	昭和28年度	京都府京都市北区 小山上総町20番地			
(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (文学)	0.88	0.66	-	昭和30年度	同上			
仏教学専攻													
(修士課程)	2	15	-	30	修士 (文学)	0.06	0.06	-	昭和28年度	同上			
(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (文学)	0.55	1.00	-	昭和30年度	同上			
哲学専攻													
(修士課程)	2	10	-	20	修士 (文学)	0.00	0.00	-	昭和29年度	同上			
(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	0.00	-	昭和31年度	同上			
社会学専攻													
(博士後期課程)	3	-	-	-	博士 (文学)	-	-	-	平成13年度	同上	令和2年学生募集停止		
仏教文化専攻													
(修士課程)	2	10	-	20	修士 (文学)	0.60	0.20	-	昭和29年度	同上			
(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	0.00	-	昭和31年度	同上			
国際文化専攻													
(修士課程)	2	10	-	20	修士 (文学)	0.00	0.00	-	平成11年度	同上			
(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	0.00	-	平成13年度	同上			
教育・心理学専攻													
(修士課程)	2	8	-	16	修士 (教育学)	0.12	0.00	-	平成25年度	同上			
大学 の 名 称	大谷大学短期大学部					学生募集停止学科数		1	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数		0	備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学科のみ)	開設 年度	所 在 地			
	年	人	年次 人	人		倍	倍						
幼児教育保育科	2	-	-	-	短期大学士 (幼児教育保育学)	-	-	-	昭和24年度	京都府京都市北区 小山上総町20番地	平成31年学生募集停止		

大学の名称	九州大谷短期大学					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率 1.2倍以上の学科等数	0	備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学科のみ)	開設 年度	所在地	
仏教学科	2	10	-	20	短期大学士 (仏教学)	0.65	0.60	-	昭和45年度	福岡県筑後市蔵敷 495-1	
表現学科	2	65	-	130	短期大学士 (表舞学)	0.66	0.56	-	昭和45年度	同上	定員変更 (15)
幼児教育学科	2	100	-	200	短期大学士 (幼児教育学)	0.75	0.82	-	昭和45年度	同上	
福祉学科	2	20	-	40	短期大学士 (介護福祉学)	0.50	0.45	-	平成11年度	同上	定員変更 (Δ15)

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部 国際文化学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専任	教授 (学部長)	藤田 義孝 (51) <令和3年4月>	国際文化演習 I a 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 a 国際言語概論 b 世界の宗教と文化 フランス文学講義 1 フランス文学講義 2 実践文化演習 j (ヨーロッパ文化研修) 言語文化演習 (フランス語) 1 言語文化演習 (フランス語) 2 卒業研究
専任	教授	浅若 裕彦 (54) <令和3年4月>	英文法 (中級) 1 英文法 (中級) 2 国際文化演習 I a 国際文化演習 I b 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 a 比較文化講義 1 比較文化講義 2 英語学概論 1 英語学概論 2 イギリス文学講義 1 イギリス文学講義 2 世界の宗教と文化 実践文化演習 f (カナダ語学研修) English Workshop 3 インターンシップ 1 大学コンソ京都 卒業研究
専任	教授	喜多 恵美子 (54) <令和3年4月>	韓国・朝鮮語 I a 韓国・朝鮮語 I b 国際文化演習 I b 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 a 国際言語概論 b 現代朝鮮半島事情 実践文化演習 e (語学集中 韓国・朝鮮語) 実践文化演習 i (韓国語学研修) 卒業研究 朝鮮半島の美術
専任	教授	李 青 (57) <令和3年4月>	中国語 I a 中国語 I b 中国語会話 (上級) 1 中国語会話 (上級) 2 国際文化演習 I a 国際文化演習 I b 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 a 国際文化特殊講義 6 越境するアジアの文化 1 実践文化演習 h (中国語学研修 2) 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専任	教授 (学部長)	藤田 義孝 (52) <令和3年4月>	国際文化演習 I a (2021, 2023, 2024年度のみ) 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 国際言語概論 世界の宗教と文化 フランス文学講義 1 【隔年開講】 フランス文学講義 2 【隔年開講】 実践文化演習 j (ヨーロッパ文化研修) (2023年度のみ) 言語文化演習 (フランス語) 1 言語文化演習 (フランス語) 2 卒業研究
専任	教授	浅若 裕彦 (54) <令和3年4月>	英文法 (中級) 1 英文法 (中級) 2 国際文化演習 I a (2024年度のみ) 国際文化演習 I b (2021, 2022, 2023年度のみ) 国際文化演習 II a (2023年度のみ) 国際文化演習 II b (2023年度のみ) 国際文化演習 III a (2023年度のみ) 国際文化演習 III b (2023年度のみ) 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 比較文化講義 1 比較文化講義 2 英語学概論 英語学概論 2 イギリス文学講義 1 【隔年開講】 イギリス文学講義 2 【隔年開講】 世界の宗教と文化 実践文化演習 f (カナダ語学研修) (2022, 2024年度のみ) English Workshop 3 インターンシップ 特殊演習 1 大学コンソ京都 卒業研究
専任	教授	喜多 恵美子 (54) <令和3年4月>	韓国・朝鮮語 I a 韓国・朝鮮語 I b 国際文化演習 I b (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 (削除) 現代朝鮮半島事情 実践文化演習 e (語学集中 韓国・朝鮮語) 実践文化演習 i (韓国語学研修) 卒業研究 朝鮮半島の美術
専任	教授	李 青 (57) <令和3年4月>	中国語 I a 中国語 I b 中国語会話 (上級) 1 中国語会話 (上級) 2 国際文化演習 I a (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 I b (2021, 2023年度のみ) 国際文化演習 II a (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 II b (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 III a (2023年度のみ) 国際文化演習 III b (2023年度のみ) 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 国際文化特殊講義 6 越境するアジアの文化 1 【隔年開講】 実践文化演習 h (中国語学研修 2) 【隔年開講】 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	渡部 洋 (60) <令和3年4月>	専	教授	渡部 洋 (60) <令和3年4月>
		中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 国際文化演習Ⅰa 国際文化演習Ⅰb 国際文化演習Ⅱa 国際文化演習Ⅱb 国際文化演習Ⅲa 国際文化演習Ⅲb 国際文化演習Ⅳa 国際文化演習Ⅳb 国際言語概論b 国際文化特殊講義3 卒業研究 中国の言語文化			中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 国際文化演習Ⅰa (2021, 2023年度のみ) 国際文化演習Ⅰb (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習Ⅱa (2023年度のみ) 国際文化演習Ⅱb (2023年度のみ) 国際文化演習Ⅲa (2024年度のみ) 国際文化演習Ⅲb (2024年度のみ) (削除) (削除) 国際言語概論 国際文化特殊講義3 (削除) 中国の言語文化
専	准教授	石本 哲子 (48) <令和3年4月>	専	准教授	石本 哲子 (48) <令和3年4月>
		英語読解(上級)1 英語読解(上級)2 国際文化演習Ⅱa 国際文化演習Ⅱb 国際文化演習Ⅲa 国際文化演習Ⅲb 国際文化演習Ⅳa 国際文化演習Ⅳb 国際文化概論a アメリカ文学講義1 アメリカ文学講義2 Pop Culture in English 1 Pop Culture in English 2 卒業研究			英語読解(上級)1 (2023, 2024年度のみ) 英語読解(上級)2 (2023, 2024年度のみ) 国際文化演習Ⅱa (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習Ⅱb (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習Ⅲa (2024年度のみ) 国際文化演習Ⅲb (2024年度のみ) (削除) (削除) 国際文化概論 アメリカ文学講義1【隔年開講】 アメリカ文学講義2【隔年開講】 Pop Culture in English 1 Pop Culture in English 2 (削除)
専	准教授	Ryan W. Smithers (48) <令和3年4月>	専	准教授	Ryan W. Smithers (48) <令和3年4月>
		国際文化演習Ⅱa 国際文化演習Ⅱb 国際文化演習Ⅲa 国際文化演習Ⅲb 国際文化演習Ⅳa 国際文化演習Ⅳb 国際言語概論b 比較文化講義1 比較文化講義2 英米の文化5 英米の文化6 英語基礎演習a 英語基礎演習b 実践文化演習f(カナダ語学研修) English Workshop 4 卒業研究			国際文化演習Ⅱa 国際文化演習Ⅱb 国際文化演習Ⅲa 国際文化演習Ⅲb 国際文化演習Ⅳa 国際文化演習Ⅳb 国際言語概論 国際文化概論 比較文化講義1 比較文化講義2 英米の文化5【隔年開講】 英米の文化6【隔年開講】 英語基礎演習a 英語基礎演習b 実践文化演習f(カナダ語学研修) (2023年度のみ) English Workshop 4 卒業研究
専	准教授	西川 幸余 (52) <令和3年4月>	専	准教授	西川 幸余 (52) <令和3年4月>
		国際文化演習Ⅰa 国際文化演習Ⅰb 国際文化演習Ⅱa 国際文化演習Ⅱb 国際文化演習Ⅲa 国際文化演習Ⅲb 国際文化演習Ⅳa 国際文化演習Ⅳb 国際言語概論b 比較文化講義1 比較文化講義2 実践文化演習f(カナダ語学研修) English Workshop 2 卒業研究			国際文化演習Ⅰa (2021, 2022, 2023年度のみ) 国際文化演習Ⅰb (2024年度のみ) 国際文化演習Ⅱa (2023年度のみ) 国際文化演習Ⅱb (2023年度のみ) 国際文化演習Ⅲa (2023年度のみ) 国際文化演習Ⅲb (2023年度のみ) 国際文化演習Ⅳa 国際文化演習Ⅳb (削除) 国際言語概論 比較文化講義1 比較文化講義2 実践文化演習f(カナダ語学研修) (2022年度のみ) English Workshop 2 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名
専任	准教授	廣川 智貴 (47) <令和3年4月>	専任	廣川 智貴 (47) <令和3年4月>
		<p>学びの発見 10 ドイツ語 I a ドイツ語 I b ドイツ語読解 (中級) 1 ドイツ語読解 (中級) 2 国際文化演習 I a 国際文化演習 I b 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 a 国際言語概論 b ドイツ文学講義 1 ドイツ文学講義 2</p> <p>実践文化演習 j (ヨーロッパ文化研修) 卒業研究</p>		<p>学びの発見 10 ドイツ語 I a ドイツ語 I b ドイツ語読解 (中級) 1 ドイツ語読解 (中級) 2 国際文化演習 I a (2021, 2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 I b (2023年度のみ) 国際文化演習 II a (2024年度のみ) 国際文化演習 II b (2024年度のみ) 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 国際文化概論 国際言語概論 ドイツ文学講義 1 【隔年開講】 ドイツ文学講義 2 【隔年開講】 世界の宗教と文化 (2024年度のみ) グローバル・キャリア論 実践文化演習 j (ヨーロッパ文化研修) (2022, 2024年度のみ) 卒業研究</p>
専任	准教授	三浦 誉史加 (48) <令和3年4月>	専任	三浦 誉史加 (48) <令和3年4月>
		<p>国際文化演習 I a 国際文化演習 I b 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化演習 III a 国際文化演習 III b 国際文化演習 IV a 国際文化演習 IV b 比較文化講義 1 比較文化講義 2 英米の文化 1 英米の文化 2 英文学概論 1 英文学概論 2 実践文化演習 f (カナダ語学研修)</p> <p>English Workshop & Camp 卒業研究 日本語表現 (実践)</p>		<p>国際文化演習 I a (2023年度のみ) 国際文化演習 I b (2021, 2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 II a (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 II b (2022, 2024年度のみ) 国際文化演習 III a (2024年度のみ) 国際文化演習 III b (2024年度のみ) (削除) (削除) 比較文化講義 1 比較文化講義 2 英米の文化 1 (2024年度のみ) 【隔年開講】 英米の文化 2 (2023年度のみ) 【隔年開講】 英文学概論 1 英文学概論 2 実践文化演習 f (カナダ語学研修) (2023, 2024年度のみ) English Workshop & Camp (削除) 日本語表現 (実践)</p>
専任	講師	麻生 陽子 (36) <令和3年4月>	専任	麻生 陽子 (36) <令和3年4月>
		<p>ドイツ語 II a ドイツ語 II b ドイツ語のしくみと表現 (初級) 1 ドイツ語のしくみと表現 (初級) 2 国際文化演習 I a 国際文化演習 I b 国際文化演習 II a 国際文化演習 II b 国際文化概論 a</p> <p>世界の宗教と文化</p>		<p>ドイツ語 II a ドイツ語 II b ドイツ語のしくみと表現 (初級) 1 ドイツ語のしくみと表現 (初級) 2 国際文化演習 I a (2022年度のみ) 国際文化演習 I b (2021, 2023年度のみ) 国際文化演習 II a (2022, 2023年度のみ) 国際文化演習 II b (2022, 2023年度のみ) 国際文化概論 (2021, 2022, 2023年度のみ) 世界の宗教と文化 (2022, 2023年度のみ)</p>
兼任	教授	一楽 真 (63) <令和4年4月>	兼任	一楽 真 (63) <令和4年4月>
		人間学 II		人間学 II
兼任	教授	井上 尚実 (61) <令和4年4月>	兼任	井上 尚実 (61) <令和4年4月>
		人間学 II		人間学 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	井上 摩紀 (51) <令和3年4月>	兼任	教授	井上 摩紀 (52) <令和3年4月>
		表現文化演習2 人間関係と身体表現 身体活動Ⅰ 身体活動Ⅱ			表現文化演習2 人間関係と身体表現 身体活動Ⅰ 身体活動Ⅱ
兼任	教授	浦山 あゆみ (55) <令和4年4月>	兼任	教授	浦山 あゆみ (55) <令和4年4月>
		実践文化演習g(中国語学研修1)			実践文化演習g(中国語学研修1) 【隔年開講】
兼任	教授	柴田 みゆき (57) <令和5年4月>	兼任	教授	柴田 みゆき (57) <令和5年4月>
		日本ポップカルチャー論			日本ポップカルチャー論
兼任	教授	鈴木 寿志 (54) <令和3年4月>	兼任	教授	鈴木 寿志 (54) <令和3年4月>
		人間学Ⅱ 地震と火山1			人間学Ⅱ 地震と火山1
兼任	教授	田中 久美子 (49) <令和3年4月>	兼任	教授	田中 久美子 (49) <令和3年4月>
		健康心理学			健康心理学
兼任	教授	古川 哲史 (56) <令和4年4月>	兼任	教授	古川 哲史 (56) <令和4年4月>
		西洋史講義1 西洋史講義2 西洋史文献を読む1 西洋史文献を読む2			西洋史講義1 西洋史講義2 西洋史文献を読む1 西洋史文献を読む2
兼任	教授	箕浦 暁雄 (51) <令和3年4月>			
		人間学Ⅰa 人間学Ⅰb			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	三宅 伸一郎 (54) <令和3年4月>	兼任	教授	三宅 伸一郎 (54) <令和3年4月>
		現代チベット語 a 現代チベット語 b 世界の宗教と文化 チベットを見た日本人たち			現代チベット語 a 現代チベット語 b 世界の宗教と文化 チベットを見た日本人たち
兼任	教授	宮崎 健司 (61) <令和3年4月>	兼任	教授	宮崎 健司 (61) <令和3年4月>
		フィールドワーク特殊演習 (PBL)			フィールドワーク特殊演習 (PBL)
兼任	教授	安田 誠人 (53) <令和3年4月>	兼任	教授	安田 誠人 (53) <令和3年4月>
		インターンシップ2 大谷大学			インターンシップ 特殊演習 2 大谷大学
兼任	准教授	赤澤 清孝 (46) <令和4年4月>	兼任	准教授	赤澤 清孝 (46) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ			人間学Ⅱ
兼任	准教授	井黒 忍 (46) <令和3年4月>	兼任	准教授	井黒 忍 (47) <令和3年4月>
		東アジアの宗教文化			東隣文化演習Ⅰ(中国文化研修)【隔年開講】 東アジアの宗教文化
兼任	准教授	井上 和久 (59) <令和4年4月>	兼任	准教授	井上 和久 (59) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ 人間学Ⅱ			人間学Ⅱ 人間学Ⅱ
兼任	准教授	大森 一浩 (48) <令和4年4月>	兼任	准教授	大森 一浩 (48) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ			人間学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	四方 保仁 (60) ＜令和4年4月＞			
		人間学Ⅱ			
兼任	准教授	DASH SHOBHA (54) ＜令和3年4月＞	兼任	教授	DASH SHOBHA (54) ＜令和3年4月＞
		ヒンディー語 a ヒンディー語 b 世界の宗教と文化 実践文化演習k (インド文化研修) 表現文化演習 1 芸術表現 反カースト運動論			ヒンディー語 a ヒンディー語 b 世界の宗教と文化 実践文化演習k (インド文化研修) 【隔年開講】 表現文化演習 1 芸術表現 反カースト運動論
兼任	准教授	新田 智通 (50) ＜令和4年4月＞	兼任	准教授	新田 智通 (50) ＜令和4年4月＞
		人間学Ⅱ			人間学Ⅱ
兼任	准教授	藤枝 真 (48) ＜令和4年4月＞	兼任	准教授	藤枝 真 (48) ＜令和4年4月＞
		人間学Ⅱ			人間学Ⅱ
兼任	准教授	藤原 正寿 (58) ＜令和3年4月＞	兼任	准教授	藤原 正寿 (58) ＜令和3年4月＞
		実践文化演習Ⅰ (中国文化研修) 部落差別と大谷派教団 1 部落差別と大谷派教団 2			実践文化演習Ⅰ (中国文化研修) 【隔年開講】 部落差別と大谷派教団 1 部落差別と大谷派教団 2
兼任	准教授	藤元 雅文 (48) ＜令和3年4月＞			
		人間学Ⅰ a 人間学Ⅰ b			
兼任	准教授	山田 恵文 (50) ＜令和4年4月＞	兼任	准教授	山田 恵文 (50) ＜令和4年4月＞
		人間学Ⅱ			人間学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	采華 晃 (51) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ
兼任	講師	M. J. CONWAY (44) <令和3年4月>
		親鸞に学ぶ
兼任	講師	戸次 顕彰 (39) <令和3年4月>
		ブッダに学ぶ
兼任	講師	西本 祐攝 (46) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ
兼任	講師	
兼任	講師	声名 定道 (64) <令和4年4月>
		キリスト教学1 キリスト教学2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	采華 晃 (51) <令和3年4月>
		人間学Ⅱ ブッダに学ぶ
兼任	准教授	M. J. CONWAY (44) <令和3年4月>
		親鸞に学ぶ 人間学Ⅰa 人間学Ⅰb
兼任	准教授	西本 祐攝 (46) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ
兼任	講師	本明 義樹 (40) <令和3年4月>
		人間学Ⅰa 人間学Ⅰb
兼任	助教	平田 綾未 (33) <令和4年4月>
		韓国・朝鮮語Ⅱa 韓国・朝鮮語Ⅱb
兼任	講師	声名 定道 (64) <令和3年4月>
		キリスト教学1 キリスト教学2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	生田 敦司 (47) <令和3年4月>	兼任	講師	生田 敦司 (47) <令和3年4月>
		PC利用によるレポート・論文技法 PCミュージック入門 PCミュージック応用			PC利用によるレポート・論文技法 PCミュージック入門 PCミュージック応用
兼任	講師	伊東 史明 (69) <令和3年4月>	兼任	講師	伊東 史明 (69) <令和3年4月>
		ドイツ語読解(初級) 1 ドイツ語読解(初級) 2			ドイツ語読解(初級) 1 (2021年度のみ) ドイツ語読解(初級) 2 (2021年度のみ)
			兼任	講師	伊藤 真 (32) <令和3年4月> 生命のしくみと多様性 自然と生物の科学
兼任	講師	伊村 大樹 (46) <令和4年4月>	兼任	講師	伊村 大樹 (46) <令和4年4月>
		英語Ⅱ a 英語Ⅱ b			英語Ⅱ a 英語Ⅱ b
兼任	講師	梅田 真樹 (49) <令和3年4月>	兼任	講師	梅田 真樹 (49) <令和3年4月>
		化石の科学			化石の科学
兼任	講師	G. A. EDMONDS (51) <令和3年4月>	兼任	講師	G. A. EDMONDS (51) <令和3年4月>
		英作文(中級) 1 英作文(中級) 2 英語会話(中級) 3 英語会話(中級) 4 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b World News Global Communication			英作文(中級) 1 英作文(中級) 2 英語会話(中級) 3 (2022, 2023, 2024年度のみ) 英語会話(中級) 4 (2022, 2023, 2024年度のみ) 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b World News Global Communication
			兼任	講師	呉 仁瑛 (37) <令和3年4月> 韓国・朝鮮語Ⅰ a 韓国・朝鮮語Ⅰ b 韓国・朝鮮語Ⅱ a 韓国・朝鮮語Ⅱ b
兼任	講師	大井 修吾 (40) <令和3年4月>	兼任	講師	大井 修吾 (41) <令和3年4月>
		惑星科学			惑星科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	大高 千明 (31) ＜令和3年4月＞ 生涯スポーツ・レクリエーション活動
兼任	講師	岡崎 沙織 (37) ＜令和4年4月＞ 教育学 1
兼任	講師	岡嶋 詳二 (65) ＜令和4年4月＞ 脳とこころ
兼任	講師	岡田 純子 (59) ＜令和3年4月＞ フランス語読解(中級) ヨーロッパの文化 2 フランスの言語文化
兼任	講師	岡本 俊裕 (61) ＜令和5年4月＞ 言語文化演習(中国語) 1 言語文化演習(中国語) 2
兼任	講師	奥村 旅人 (29) ＜令和4年4月＞ 青年と社会教育 社会福祉と社会教育
兼任	教授	織田 顕祐 (66) ＜令和4年4月＞ 人間学 II
兼任	講師	甲斐 浩一 (57) ＜令和3年4月＞ ドイツの言語文化 ドイツの民衆文化
兼任	講師	笠原 俊典 (53) ＜令和4年4月＞ 仏教福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	大高 千明 (31) ＜令和3年4月＞ 生涯スポーツ・レクリエーション活動
兼任	講師	岡崎 沙織 (37) ＜令和3年4月＞ 教育学 1
兼任	講師	岡嶋 詳二 (65) ＜令和3年4月＞ 脳とこころ
兼任	講師	岡田 純子 (59) ＜令和3年4月＞ フランス語読解(中級) ヨーロッパの文化 2 フランスの言語文化
兼任	講師	岡本 俊裕 (61) ＜令和5年4月＞ 言語文化演習(中国語) 1 言語文化演習(中国語) 2
兼任	教授	織田 顕祐 (66) ＜令和4年4月＞ 人間学 II
兼任	講師	甲斐 浩一 (57) ＜令和3年4月＞ ドイツの言語文化 ドイツの民衆文化
兼任	講師	笠原 俊典 (53) ＜令和3年4月＞ 仏教福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	講師	堅田 理 (55) <令和4年4月>	講師	堅田 理 (55) <令和3年4月>
		仏教と美術		仏教と美術
兼任	講師	桂 千草 (62) <令和4年4月>	講師	桂 千草 (62) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ		人間学Ⅱ
兼任	講師	加藤 文雄 (66) <令和4年4月>	講師	加藤 文雄 (66) <令和4年4月>
		ドイツ語読解(初級) 1 ドイツ語読解(初級) 2 ヨーロッパの文化 1 国際文化特殊講義 1		ドイツ語読解(初級) 1 (2022, 2023, 2024年度のみ) ドイツ語読解(初級) 2 (2022, 2023, 2024年度のみ) ヨーロッパの文化 1 (2024年度のみ) 国際文化特殊講義 1 (2024年度のみ)
			兼任 講師	金森 謙輔 (38) <令和3年4月> 青年と社会教育
兼任	講師	河原 慶子 (63) <令和3年4月>	講師	河原 慶子 (63) <令和3年4月>
		身体活動Ⅰ 身体活動Ⅱ		身体活動Ⅰ 身体活動Ⅱ
兼任	講師	北岡 一弘 (47) <令和4年4月>		
		英語Ⅱ a 英語Ⅱ b		
兼任	講師	木塚 恵子 (56) <令和4年4月>	講師	木塚 恵子 (56) <令和4年4月>
		英語Ⅱ a 英語Ⅱ b		英語Ⅱ a 英語Ⅱ b
兼任	講師	金 京子 (60) <令和4年4月>	講師	金 京子 (60) <令和3年4月>
		韓国・朝鮮語読解(中級) 韓国・朝鮮語読解(上級)		韓国・朝鮮語読解(中級) 韓国・朝鮮語読解(上級) 国際言語概論
兼任	講師	訓藤 浩 (58) <令和3年4月>	講師	訓藤 浩 (58) <令和3年4月>
		障害者・病者と共に生きる アイヌ民族と共に		障害者・病者と共に生きる アイヌ民族と共に

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	Kevin Ramsden (62) <令和5年4月>
		英作文(上級)1 英作文(上級)2 英語基礎演習a 英語基礎演習b
兼任	講師	粉川 尚枝 (30) <令和3年4月>
		コミュニケーションの心理学 心理療法概論 心理療法と教育 行動の科学1 行動の科学2
兼任	講師	小西 貴子 (52) <令和3年4月>
		英語I a 英語I b 英語読解(中級)1 英語読解(中級)2
兼任	講師	近藤 雄生 (44) <令和4年4月>
		人間学II
兼任	講師	佐藤 美奈子 (51) <令和3年4月>
		英語I a 英語I b 英語読解(上級)3 英語読解(上級)4
兼任	講師	清水 利明 (45) <令和4年4月>
		発想から表現へ
兼任	講師	清水 洋平 (47) <令和4年4月>
		人間学II グローバル・ボランティア論(仮) 実践文化演習a(フィールドラーニング) 東南アジアの宗教文化
兼任	講師	杉本 理 (59) <令和4年4月>
		人間学II 京都の歴史と文化
兼任	講師	杉本 モニカ (53) <令和4年4月>
		実践文化演習b(語学集中 ドイツ語)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	Kevin Ramsden (62) <令和5年4月>
		英作文(上級)1 (2023, 2024年度のみ) 英作文(上級)2 (2023, 2024年度のみ) 英語基礎演習a (2023, 2024年度のみ) 英語基礎演習b (2023, 2024年度のみ)
兼任	講師	粉川 尚枝 (30) <令和3年4月>
		コミュニケーションの心理学 心理療法概論 (削除) 行動の科学1 (削除)
兼任	講師	小西 貴子 (52) <令和3年4月>
		英語I a 英語I b 英語読解(中級)1 英語読解(中級)2
兼任	講師	近藤 雄生 (44) <令和4年4月>
		人間学II
兼任	講師	佐藤 美奈子 (51) <令和3年4月>
		英語I a 英語I b 英語読解(上級)3 英語読解(上級)4
兼任	講師	清水 利明 (45) <令和3年4月>
		発想から表現へ
兼任	講師	清水 洋平 (47) <令和3年4月>
		人間学II グローバル・ボランティア論 実践文化演習a(フィールドラーニング) 東南アジアの宗教文化
兼任	講師	杉本 理 (59) <令和3年4月>
		人間学II 京都の歴史と文化
兼任	講師	杉本 モニカ (54) <令和4年4月>
		実践文化演習b(語学集中 ドイツ語)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	杉山 正治 (51) <令和4年4月>
		P C利用によるプレゼンテーション Webサイト構築入門 Webサイト構築応用
兼任	講師	K. L. SWANSON (69) <令和3年4月>
		英語会話(中級) 3 英語会話(中級) 4 英語会話(上級) 3 英語会話(上級) 4 英作文(上級) 1 英作文(上級) 2 インテンシブ英会話(中級) 1 インテンシブ英会話(中級) 2
兼任	講師	竹内 早耶香 (39) <令和4年4月>
		スポーツと健康の科学 1 スポーツと健康の科学 2
兼任	講師	田中 智子 (52) <令和4年4月>
		近代日本とアジア
兼任	講師	田原 理恵 (45) <令和3年4月>
		英語 I a 英語 I b
兼任	講師	張 莉 (52) <令和3年4月>
		漢字の世界
兼任	講師	鄭 祐宗 (38) <令和4年4月>
		国際文化特殊講義 4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	杉山 正治 (51) <令和3年4月>
		P C利用によるプレゼンテーション Webサイト構築入門 Webサイト構築応用
兼任	講師	K. L. SWANSON (69) <令和3年4月>
		英語会話(中級) 3 (2021年度のみ) 英語会話(中級) 4 (2021年度のみ) 英語会話(上級) 3 (2021年度のみ) 英語会話(上級) 4 (2021年度のみ) 英作文(上級) 1 (2021年度のみ) 英作文(上級) 2 (2021年度のみ) インテンシブ英会話(中級) 1 (2021年度のみ) インテンシブ英会話(中級) 2 (2021年度のみ)
兼任	講師	竹内 早耶香 (39) <令和3年4月>
		スポーツと健康の科学 1 スポーツと健康の科学 2
兼任	講師	田中 智子 (52) <令和3年4月>
		近代日本とアジア
兼任	講師	田原 理恵 (45) <令和3年4月>
		英語 I a 英語 I b
兼任	講師	張 惠美 (46) <令和3年4月>
		韓国・朝鮮語のしくみと表現(初級) 1 韓国・朝鮮語のしくみと表現(初級) 2 東アジアの文化 2
兼任	講師	張 莉 (52) <令和3年4月>
		漢字の世界
兼任	講師	鄭 祐宗 (38) <令和3年4月>
		国際文化特殊講義 4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	陳 斯童 (29) <令和3年4月>
		英語会話(中級) 1 英語会話(中級) 2 英語会話(上級) 1 英語会話(上級) 2 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b
兼任	講師	筒井 香 (34) <令和4年4月>
		スポーツ研究演習 I スポーツ研究演習 II
兼任	講師	鶴見 晃 (49) <令和3年4月>
		部落差別と浄土真宗 1 部落差別と浄土真宗 2
兼任	講師	寺井 伸子 (45) <令和3年4月>
		英語 I a 英語 I b
兼任	講師	時里 祐子 (44) <令和3年4月>
		英米の文化 3 英米の文化 4
兼任	講師	永井 英美 (62) <令和3年4月>
		中国語会話(初級) 1 中国語会話(初級) 2 東アジアの文化 1
兼任	講師	中尾 都史子 (63) <令和4年4月>
		キャリアデザイン概論 1 キャリアデザイン概論 2 キャリアデザイン実践 1 キャリアデザイン実践 2
兼任	講師	中田 千穂 (38) <令和3年4月>
		障害者スポーツ論 障害者スポーツ研究演習 I 障害者スポーツ研究演習 II 身体活動 I (障害者スポーツ) 身体活動 II (障害者スポーツ)
兼任	講師	中藤 弘彦 (57) <令和4年4月>
		韓国・朝鮮語会話(中級) 言語文化演習(韓国・朝鮮語) 1 言語文化演習(韓国・朝鮮語) 2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	陳 斯童 (29) <令和3年4月>
		英語会話(中級) 1 英語会話(中級) 2 英語会話(上級) 1 英語会話(上級) 2 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b
兼任	講師	筒井 香 (34) <令和3年4月>
		スポーツ研究演習 I スポーツ研究演習 II
兼任	講師	鶴見 晃 (50) <令和3年4月>
		部落差別と浄土真宗 1 部落差別と浄土真宗 2
兼任	講師	寺井 伸子 (45) <令和3年4月>
		英語 I a 英語 I b
兼任	講師	時里 祐子 (44) <令和3年4月>
		英米の文化 3 英米の文化 4
兼任	講師	永井 英美 (62) <令和3年4月>
		中国語会話(初級) 1 中国語会話(初級) 2 東アジアの文化 1
兼任	講師	中田 千穂 (38) <令和3年4月>
		障害者スポーツ論 障害者スポーツ研究演習 I 障害者スポーツ研究演習 II 身体活動 I (障害者スポーツ) 身体活動 II (障害者スポーツ)
兼任	講師	中藤 弘彦 (57) <令和3年4月>
		韓国・朝鮮語会話(中級) 言語文化演習(韓国・朝鮮語) 1 言語文化演習(韓国・朝鮮語) 2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	講師	中村 真里絵 (43) <令和4年4月>	兼任	講師
		現代東南アジア事情		現代東南アジア事情
			兼任	講師
				中村 友香 (30) <令和3年4月>
				社会福祉と社会教育
			兼任	講師
				長野 真奈 (47) <令和3年4月>
				心理療法と教育
			兼任	講師
				西田 彰 (53) <令和4年4月>
				人間学Ⅱ
兼任	講師	西田 廣和 (55) <令和3年4月>	兼任	講師
		英語のしくみと表現(中級) 1 英語のしくみと表現(中級) 2		西田 廣和 (55) <令和3年4月>
				英語のしくみと表現(中級) 1 英語のしくみと表現(中級) 2
兼任	講師	丹羽 徹 (59) <令和3年4月>	兼任	講師
		日本国憲法 1 日本国憲法 2 日本国憲法 3		丹羽 徹 (59) <令和3年4月>
				日本国憲法 1 日本国憲法 2 日本国憲法 3
兼任	講師	野村 洋平 (43) <令和4年4月>	兼任	講師
		教育学 2		野村 洋平 (43) <令和4年4月>
				教育学 2
兼任	講師	P. L. HOUSER (68) <令和3年4月>	兼任	講師
		英語読解(上級) 1 英語読解(上級) 2 英作文(上級) 1 英作文(上級) 2 英米の文化 1 英米の文化 2 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b		P. L. HOUSER (68) <令和3年4月>
				英語読解(上級) 1 (2021, 2022年度のみ) 英語読解(上級) 2 (2021, 2022年度のみ) 英作文(上級) 1 (2022年度のみ) 英作文(上級) 2 (2022年度のみ) 英米の文化 1 (2022年度のみ) 【隔年開講】 (削除) 英語基礎演習 a (2021, 2022年度のみ) 英語基礎演習 b (2021, 2022年度のみ)
兼任	講師	朴 一功 (67) <令和3年4月>	兼任	講師
		日本語表現(入門) 1 日本語表現(入門) 2		朴 一功 (67) <令和3年4月>
				日本語表現(入門) 1 日本語表現(入門) 2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	狭間 芳樹 (51) <令和4年4月>
		思考法入門 ポルトガル語圏のくらしと言葉 1 ポルトガル語圏のくらしと言葉 2
兼任	講師	長谷川 慎 (47) <令和3年4月>
		中国の歴史と文学 中国の民衆文化
兼任	講師	番場 寛 (67) <令和3年4月>
		国際文化特殊講義2 フランスの民衆文化
兼任	講師	平井 昌也 (56) <令和3年4月>
		ドイツの歴史と文学
兼任	講師	平田 絵未 (33) <令和4年4月>
		韓国・朝鮮語Ⅱ a 韓国・朝鮮語Ⅱ b 韓国・朝鮮語のしくみと表現(初級) 1 韓国・朝鮮語のしくみと表現(初級) 2
兼任	講師	平塚 聡 (46) <令和4年4月>
		PC利用による表計算入門 PC利用による表計算応用
兼任	講師	平野 和歌子 (38) <令和3年4月>
		ラテン語入門1 ラテン語入門2
兼任	講師	E. FAURE (52) <令和4年4月>
		フランス語会話(初級) フランス語会話(中級) フランス語のしくみと表現(中級) 実践文化演習c(語学集中 フランス語)
兼任	講師	福山 幸子 (53) <令和4年4月>
		カウンセリング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	狭間 芳樹 (51) <令和3年4月>
		思考法入門 ポルトガル語圏のくらしと言葉 1 ポルトガル語圏のくらしと言葉 2
兼任	講師	長谷川 慎 (47) <令和3年4月>
		中国の歴史と文学 中国の民衆文化
兼任	講師	番場 寛 (68) <令和3年4月>
		国際文化特殊講義2 フランスの民衆文化
兼任	講師	平井 昌也 (56) <令和3年4月>
		ドイツの歴史と文学
兼任	講師	
兼任	講師	平塚 聡 (46) <令和3年4月>
		PC利用による表計算入門 PC利用による表計算応用
兼任	講師	平野 和歌子 (38) <令和3年4月>
		ラテン語入門1 ラテン語入門2
兼任	講師	E. FAURE (52) <令和3年4月>
		フランス語会話(初級) フランス語会話(中級) フランス語のしくみと表現(中級)(2022, 2023, 2024年度のみ) フランス語読解(初級)(2021年度のみ) 実践文化演習c(語学集中 フランス語)
兼任	講師	福山 幸子 (53) <令和4年4月>
		カウンセリング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	藤井 幸之助 (60) <令和4年4月>	兼任	講師	藤井 幸之助 (60) <令和3年4月>
		韓国・朝鮮語会話 (初級) 1 韓国・朝鮮語会話 (初級) 2			韓国・朝鮮語会話 (初級) 1 韓国・朝鮮語会話 (初級) 2
兼任	講師	藤井 佳子 (63) <令和3年4月>	兼任	講師	藤井 佳子 (63) <令和3年4月>
		英語読解 (中級) 3 英語読解 (中級) 4			英語読解 (中級) 3 英語読解 (中級) 4
兼任	講師	藤澤 知親 (40) <令和4年4月>			
		自然と生物の科学 生命のしくみと多様性			
兼任	講師	G. H. HRISTOSKOVA (43) <令和3年4月>	兼任	講師	G. H. HRISTOSKOVA (43) <令和3年4月>
		インテンシブ英会話 (中級) 1 インテンシブ英会話 (中級) 2 Teaching English to Children 1 Teaching English to Children 2			インテンシブ英会話 (中級) 1 インテンシブ英会話 (中級) 2 Teaching English to Children 1 Teaching English to Children 2
兼任	講師	星津 香織 (45) <令和3年4月>	兼任	講師	星津 香織 (46) <令和3年4月>
		人間関係の心理学 1 人間関係の心理学 2			人間関係の心理学 1 人間関係の心理学 2 行動の科学 2
兼任	講師	M. McClure (39) <令和3年4月>	兼任	講師	M. McClure (40) <令和3年4月>
		英語会話 (中級) 5 英語会話 (中級) 6 英語会話 (上級) 3 英語会話 (上級) 4 インテンシブ英会話 (中級) 1 インテンシブ英会話 (中級) 2 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b 言語文化演習 (英語) 1 言語文化演習 (英語) 2			英語会話 (中級) 5 英語会話 (中級) 6 英語会話 (上級) 3 (2022, 2023, 2024年度のみ) 英語会話 (上級) 4 (2022, 2023, 2024年度のみ) インテンシブ英会話 (中級) 1 (2022, 2023, 2024年度のみ) インテンシブ英会話 (中級) 2 (2022, 2023, 2024年度のみ) 英語基礎演習 a 英語基礎演習 b 言語文化演習 (英語) 1 言語文化演習 (英語) 2
			兼任	講師	真城 義廣 (68) <令和4年4月>
					人間学 II
兼任	講師	G. L. MATHEWS (69) <令和5年4月>			
		言語文化演習 (英語) 1 言語文化演習 (英語) 2			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	松田 美樹 (54) ＜令和4年4月＞
		英語Ⅱ a 英語Ⅱ b
兼任	講師	松原 伸一 (65) ＜令和3年4月＞
		情報メディアと社会
兼任	講師	松本 知子 (50) ＜令和3年4月＞
		英文法(上級) 1 英文法(上級) 2 英語のしくみ 1 英語のしくみ 2
兼任	講師	松本 充豊 (51) ＜令和5年4月＞
		国際関係論 1 国際関係論 2
兼任	講師	三上 禎次 (46) ＜令和4年4月＞
		地震と火山 2 地球科学 1 地球科学 2 地球環境と生命の共進化
兼任	講師	三ツ木 道夫 (67) ＜令和3年4月＞
		ヨーロッパの文化 1 国際文化特殊講義 1
兼任	講師	宮前 千雅子 (56) ＜令和3年4月＞
		部落史論 1 部落史論 2
兼任	講師	村上 昌孝 (55) ＜令和3年4月＞
		国際文化特殊講義 5 インドの神々

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	松田 美樹 (55) ＜令和4年4月＞
		英語Ⅱ a 英語Ⅱ b
兼任	講師	松原 伸一 (65) ＜令和3年4月＞
		情報メディアと社会
兼任	講師	松本 知子 (50) ＜令和3年4月＞
		英文法(上級) 1 英文法(上級) 2 英語のしくみ 1 英語のしくみ 2
兼任	講師	松本 充豊 (52) ＜令和5年4月＞
		国際関係論 1 国際関係論 2
兼任	講師	三上 禎次 (46) ＜令和3年4月＞
		地震と火山 2 地球科学 1 地球科学 2 地球環境と生命の共進化
兼任	講師	三ツ木 道夫 (67) ＜令和3年4月＞
		ヨーロッパの文化 1 (2021, 2022, 2023年度のみ) 国際文化特殊講義 1 (2023年度のみ)
兼任	講師	宮前 千雅子 (56) ＜令和3年4月＞
		部落史論 1 部落史論 2
兼任	講師	村上 昌孝 (55) ＜令和3年4月＞
		国際文化特殊講義 5 インドの神々

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	本林 靖久 (58) ＜令和3年4月＞ 人と文化 人と宗教
兼任	講師	森 類臣 (41) ＜令和3年4月＞ 韓国・朝鮮語Ⅰa 韓国・朝鮮語Ⅰb 韓国・朝鮮語Ⅱa 韓国・朝鮮語Ⅱb 東アジアの文化2 越境するアジアの文化2
兼任	講師	山内 小夜子 (61) ＜令和3年4月＞ アジア侵略と宗教 非戦の系譜
兼任	講師	山口 祥二 (60) ＜令和4年4月＞ 古都の歴史と文化
兼任	講師	山崎 俊鋭 (60) ＜令和4年4月＞ 中国語読解(初級)1 中国語読解(初級)2 中国語のしくみと表現(初級)1 中国語のしくみと表現(初級)2
兼任	講師	山城 稔暢 (55) ＜令和3年4月＞ 画像処理入門 画像処理応用 星の世界
兼任	講師	譲 西賢 (68) ＜令和3年4月＞ こころの科学 人間理解の心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	本林 靖久 (58) ＜令和3年4月＞ 人と文化 人と宗教
兼任	講師	柳生 利憲 (47) ＜令和3年4月＞ キャリアデザイン概論1 キャリアデザイン概論2 キャリアデザイン実践1 キャリアデザイン実践2
兼任	講師	山内 小夜子 (61) ＜令和3年4月＞ アジア侵略と宗教 非戦の系譜
兼任	講師	山口 祥二 (60) ＜令和3年4月＞ 古都の歴史と文化
兼任	講師	山崎 俊鋭 (60) ＜令和3年4月＞ 中国語読解(初級)1 中国語読解(初級)2 中国語のしくみと表現(初級)1 中国語のしくみと表現(初級)2
兼任	講師	山城 稔暢 (55) ＜令和3年4月＞ 画像処理入門 画像処理応用 星の世界
兼任	講師	譲 西賢 (68) ＜令和3年4月＞ こころの科学 人間理解の心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	横澤 大典 (48) <令和4年4月>	兼任	講師	横澤 大典 (48) <令和3年4月>
		ワード・プロセッシング入門 ワード・プロセッシング応用			ワード・プロセッシング入門 ワード・プロセッシング応用
兼任	講師	吉田 綾 (50) <令和4年4月>	兼任	講師	吉田 綾 (50) <令和3年4月>
		フランス語Ⅱ a フランス語Ⅱ b フランス語読解(初級) フランス語のしくみと表現(初級)			フランス語Ⅱ a フランス語Ⅱ b フランス語読解(初級) (2022, 2023, 2024年度のみ) フランス語のしくみと表現(初級) フランス語のしくみと表現(中級) (2021年度のみ)
兼任	講師	李 曼寧 (42) <令和3年4月>	兼任	講師	李 曼寧 (42) <令和3年4月>
		中国語会話(初級) 3 中国語会話(初級) 4 実践文化演習d(語学集中 中国語)			中国語会話(初級) 3 中国語会話(初級) 4 実践文化演習d(語学集中 中国語)
兼任	講師	劉 建 (67) <令和3年4月>	兼任	講師	劉 建 (67) <令和3年4月>
		中国語会話(中級) 1 中国語会話(中級) 2			中国語会話(中級) 1 中国語会話(中級) 2
兼任	講師	M. ROER (64) <令和4年4月>	兼任	講師	M. ROER (64) <令和3年4月>
		ドイツ語会話(初級) 1 ドイツ語会話(初級) 2 言語文化演習(ドイツ語) 1 言語文化演習(ドイツ語) 2			ドイツ語会話(初級) 1 ドイツ語会話(初級) 2 言語文化演習(ドイツ語) 1 言語文化演習(ドイツ語) 2
兼任	講師	R. F. RHODES (67) <令和4年4月>	兼任	講師	R. F. RHODES (67) <令和4年4月>
		人間学Ⅱ			人間学Ⅱ
兼任	講師	脇 聡 (46) <令和3年4月>	兼任	講師	脇 聡 (47) <令和3年4月>
		フランス語Ⅰ a フランス語Ⅰ b			フランス語Ⅰ a フランス語Ⅰ b

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に関する届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の適年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

【兼任教員の昇格】

DASH SHOBHA 准教授 → 教授、采薺 晃 准教授 → 教授、M. J. CONWAY 講師 → 准教授、西本 祐攝 講師 → 准教授

【兼任教員の担当変更】

箕浦 暁雄(コマ数調整のため)、四方 保仁(コマ数調整のため)、藤元 雅文(コマ数調整のため)、戸次 顕彰(コマ数調整のため)

【兼任教員の追加】

本明 義樹(前任者(兼任)担当コマ数調整のため)、平田 絵未(本学文学部助教として採用となったため兼任から兼任に変更)

【兼任教員の追加】

伊藤 真(採用/前任者(兼任)就任辞退のため)、呉 仁済(採用/前任者(兼任)就任辞退のため)、金森 謙輔(採用/前任者(兼任)就任辞退のため)、張 惠英(採用/本学文学部助教として採用となった教員のコマ数調整、前任者(兼任)就任辞退のため)、中村 友香(採用/前任者(兼任)就任辞退のため)、長野 真奈(採用/前任者(兼任)就任辞退のため)、西田 彩(採用/前任者(兼任)担当コマ数調整のため)、真城 義磨(前任者(兼任)担当コマ数調整のため)、柳生 利恵(採用/前任者(兼任)就任辞退のため)

【兼任教員の担当変更】

奥村 旅人(自己都合による就任辞退)、北岡 一弘(自己都合による就任辞退)、中尾 都史子(自己都合による就任辞退)、藤澤 知親(自己都合による就任辞退)、森 類臣(自己都合による就任辞退)

【誤記の訂正】

G. L. MATHEWS (削除)

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
5	5	0	0	10	0	5	5	1	0	11	0
(5)	(5)	(1)	0	(11)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
5	5	0	0	10	0	5	5	0	0	10	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{10} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{10} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和3年)	運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。	授業等については別地運動場ではなく、本部キャンパスの体育館で行われていることから教育に支障はない。 部活動等の課外活動は別地運動場を使用する際、本部キャンパスからスクールバスを運行している。	左記に記載した運用を今後も継続する。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 国際文化学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし。	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教務委員会「FD部会」</p> <p>全学をあげて取り組む姿勢を明確にするため、教務委員会の中にカリキュラムの検討を中心とする「教務部会」と、FD活動を中心とする「FD部会」とを2007年度に設置。FD活動とカリキュラムの連携を図りながら、取り組みを進めている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>本学として必要なFD活動を検討するFD部会を年4回程度開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>FD部会の審議及び推進事項（教務委員会規程第3条第2号）</p> <p>ア 教育内容及び授業方法改善のための具体案(各授業科目における「授業計画(シラバス)」の記載内容の確認を含む。)</p> <p>イ 授業評価アンケートの活用</p> <p>ウ FDIに係る研究会及び研修会の実施</p> <p>エ FDIに係る調査及び研究</p> <p>オ その他FDIに関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>FD部会活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教員向けFD研修会の実施 ・ 授業評価アンケートの活用による授業優秀賞・事情確認科目の検討、事情確認対象科目担当者への確認 ・ 授業優秀賞受賞科目の授業公開の実施 ・ 全学的な教職員向けFD研修会とミニFD研修会（教授会内研修）の実施 ・ 他大学・団体等との連携、他団体研修会等の参加及び部会内での報告 ・ 「授業計画（シラバス）」の記載内容確認及び修正が必要な科目の内容修正依頼 <p>b 実施方法</p> <p>全学的な研修会や授業公開については、非常勤講師も含め実施を告知。対象者が限定されるものについては、原則、対象者全員参加として呼びかけている。</p>
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、政府・自治体の要請に従い、活動の一部を縮小して実施（2020年度実績）

- ・ 新任教員向けFD研修会（2020年10月7日実施）
- ・ 授業評価アンケートの活用（2020年9月17日・2021年3月17日FD部会にて検討・決定）
- ・ 授業公開の実施（2020年11月18日～12月17日に開催：対象科目4科目）
- ・ ミニFD研修会の実施（2020年11月11日開催、「シラバス作成について」）
- ・ 「授業計画（シラバス）」の記載内容の確認（2021年2月実施）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

研修会や懇話会を開催することにより、本学学生の実情を把握し、本学の教育理念や育成する学生像の共有を図り、継続的な授業改善に取り組むことの意識付けを行っている。

個々の授業担当者の資質向上を図るために、「学生による授業評価アンケート」を活用し、振り返りをおこなっている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

「学生による授業評価アンケート」を、本学の内部質保証に係るFDとして、本学の教育システムの不断の点検・改善に役立てると同時に、授業担当者が日頃の教育活動の成果を確認し、今後の授業改善の参考資料として活用するために、全学を対象に実施している。前期については、6月下旬から7月上旬に実施、後期については、12月上旬から12月中旬にかけて実施。

また、2020年度前期については、アンケート内容を「オンライン授業の実施について_学生アンケート」と変更し実施予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価アンケート結果については、各授業担当者に科目ごとに報告される。アンケート内容は、Ⅰ. 回答者の属性 Ⅱ. 授業における受講生の取り組みについて、Ⅲ. 授業内容や担当教員の授業運営について、Ⅳ. 総合的評価、Ⅴ. 自由記述からなっており、数値やグラフにして提供している。

受講学生に対しては、学内ネットワーク上に科目ごとの評価結果を公開し、自由に閲覧できるようになっている。また、大学全体及び学部ごとの評価結果を大学HP上に公開し、社会一般からの閲覧に供している。

公開の時期は、ともに前期が9月から10月頃、後期が3月頃に公開をおこなう予定である。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

建学の理念を仏教、殊に浄土真宗に据え、いかなる時代・社会の状況においても、自己と人間の課題を深く見つめ、人間の立脚地を考えつづける姿勢をその学びの根幹においてきた。つまり、自己の信念の確立を建学の理念として掲げ、学修、研究をすすめてきた。その達成の状況は、建学の理念、教育目標のもとに各方針、教育内容やその方法等を体系的に関連づけた体制として構築し、各学部・学科、各研究科・専攻とも学生に対する教育、研究指導を完全に実施しており、そのことは、平成27年度に公益財団法人大学基準協会による大学評価ならびに認証評価を受け、同協会の大学基準に適合していると認定された。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和4年7月下旬頃 公表予定

b 公表方法

- ・大学運営会議構成員（各学部・研究科長、並びに事務部長含む）に報告書を配付
- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和4年度に、公益財団法人大学基準協会による大学評価ならびに認証評価を受ける予定で準備を進めている。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○教務委員会規程

2002年3月4日 制定

(設置)

第1条 大谷大学及び大谷大学短期大学部(以下「本学」という。)に、教育・学生支援担当副学長の教務に関する補佐機関として、教務委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(目的)

第2条 委員会は、教育推進室と連携し、教育課程及び教育方法等の改善を図るとともに、FD(ファカルティ・ディベロップメント)活動を推進し、もって大学教育の充実と発展を図ることを目的とする。

(審議及び推進事項)

第3条 前条の目的を達成するために、委員会に部会を置き、次の事項について審議し、その推進にあたる。

(1) 教務部会

- ア 教育課程改善のための具体案
- イ 教育課程に付随する諸制度(成績評価、単位認定、進級、登録等)
- ウ 開講科目、開講形態及び履修方法
- エ その他教務に関すること。

(2) FD部会

- ア 教育内容及び授業方法改善のための具体案(各授業科目における「授業計画(シラバス)」の記載内容の確認を含む。)
- イ 授業評価アンケートの活用
- ウ FDに係る研究会及び研修会の実施
- エ FDに係る調査及び研究
- オ その他FDに関すること。

(構成)

第4条 委員会は、次の者をもって構成する。

- (1) 委員長 1名
- (2) 部会長 2名
- (3) 委員 若干名
- (4) 学生支援部事務部長
- (5) 学生支援部教務課長

2 委員長、部会長及び委員は、本学専任教育職員のうちから教育・学生支援担当副学長が推薦する者を学長が委嘱し、任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

3 委員長は、必要と認めた場合、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(所管)

第5条 委員会に関する事務の所管は、学生支援部教務課とする。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が決定する。

付 則

この規程は、2002年4月1日から施行する。ただし、第4条第1項第3号に定める「教務部事務部長」は、2002年5月31日までは、「教務部教務課長」と読み替えるものとする。

付 則

この規程は、2007年2月13日一部改正し、2007年4月1日から施行する。

付 則

この規程は、2008年6月18日一部改正し、2008年6月1日に遡及して施行する。

付 則

この規程は、2012年2月1日に一部改正し、2012年4月1日から施行する。

付 則

この規程は、2013年2月25日に一部改正し、2013年4月1日から施行する。

付 則

この規程は、2015年3月11日に一部改正し、2015年4月1日から施行する。

付 則

この規程は、2016年3月10日に一部改正し、2016年4月1日から施行する。